

◆知事賞

「田んぼにこうのとりが来た！」

長浜市 永原小学校 葛城 心美さん



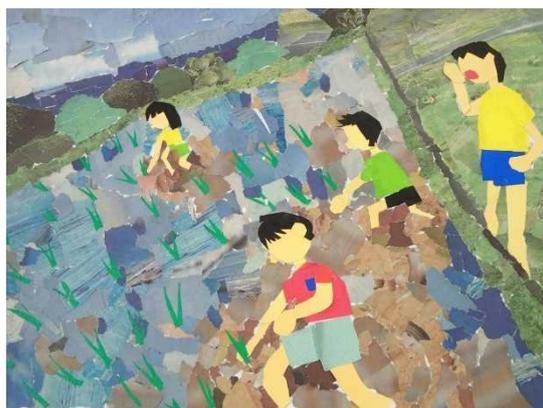
【講評】

田んぼを満たす青々とした水や、あぜ道の茶色や緑が細かいタッチで丁寧に描かれています。また、大きく描かれた2羽のクワノトリは、田んぼに生息する生き物をエサにしようと、狙っているようですね。画面には描かれていない、たくさんの生き物の存在が伝わってきます。

◆県教育長賞

「初めての田植え」

彦根市 城南小学校 北村 昇吾さん



【講評】

田んぼや背景は、広告やカラー印刷された新聞紙をちぎって、貼り付けています。それに対して、イネや人はその形にこだわり、色紙をハサミで切って貼り付けています。同じ貼絵でも表現方法を工夫したことで、生き生きと田植えをしている様子が伝わる作品になりました。

◆滋賀県世代をつなぐ農村まるごと保全推進協議会長賞

「ぐるぐる脱穀機」

守山市 守山小学校 安藤 琴音さん



【講評】

ピンク色の上着の女の子は、真剣な表情で脱穀作業に取り組んでいます。おじいさんも、女の子の横で真剣に作業を手助けしています。少し離れて二人を微笑みながら見ているおじさんは、その様子を見守っているようです。この絵を見る人にも真剣さが伝わってくる作品です。

◆琵琶湖と共生する滋賀の農林水産業推進協議会長賞

「田んぼと生き物」

愛荘町 秦荘東小学校 向角 宗泰さん



【講評】

勢いよく伸びるイネが、太い筆で力強く生き生きと描かれています。真横から田んぼを見てみると、イネのまわりには色々な生き物が泳いでいます。口を開けた大きなサギに食べられてしまわないように、逃げ出している様子でしょうか。生き物の営みが伝わる作品です。